



2022年12月21日(水)
あいち航空ミュージアム
【指定管理者】
名古屋空港ビルディング株式会社
電話番号：0568-29-0283

あいち航空ミュージアム「クリスマス及び年末年始イベント」 YS-11 初飛行 60 周年記念 6 博物館連携プロジェクト

あおきかつ 青木勝氏写真展「YS-11 名機伝説」巡回展示の開催について

あいち航空ミュージアムでは、2022年12月24日(土)から2023年1月9日(月・祝)まで、クリスマス及び年末年始イベントを開催します。(12月8日発表済み)。

この度、一般財団法人日本航空協会によるYS-11 初飛行 60 周年記念 6 博物館連携プロジェクトの一環として、下記のとおりイベントの実施を決定しましたので、御家族、御友人をお誘い合わせの上、是非お越し下さい。

なお、2022年12月31日(土)、2023年1月1日(日・祝)は休館させていただきますが、1月3日(火)は臨時開館いたします。

記

1 YS-11 初飛行 60 周年記念 6 博物館連携プロジェクト 青木勝氏写真展「YS-11 名機伝説」巡回展示

戦後初の国産旅客機YS-11は1962(昭和37)年8月30日に名古屋空港(当時)で初飛行してから60年を迎えました。一般財団法人日本航空協会では、この記念すべき節目に航空遺産継承活動の一環として、YS-11を展示する6博物館と連携したプロジェクトを実施しており、その活動のひとつとして当ミュージアムでも館内にて写真パネルの展示を行います。

(1) 展示期間

2022年12月28日(水)から2023年1月9日(月・祝)まで
(※休館日の2022年12月31日(土)、2023年1月1日(日・祝)を除く)

(2) 開催時間

午前9時30分から午後5時まで

(3) 開催場所

1階 航空メッセプラザ

(4) 展示内容

A1サイズ写真パネル 55枚



【展示パネルの一部】

【略歴】

あおき かつ
青木 勝氏

1944年、埼玉県生まれ。東京写真短期大学(現・東京工芸大学)卒業。
 スポーツニッポン新聞東京本社を経て、フリーランス写真家となる。
 以後、グラフ誌などを中心に、飛行機の記事と写真、海外紀行記事を発表。
 航空専門誌、写真専門誌等で飛行機写真の連載を中心に、多くの個展開催を通じて飛行機写真の魅力を広めることに尽力。独自の飛行機写真の確立と新たな視点を求め、日々精力的に活動している。
 国内外航空会社のポスター、カレンダー、新聞、雑誌広告などのコマーシャルも手がける。航空ビデオの企画、撮影、監修、など、映像作品も多数。

【参考】

〈YS-11 初飛行 60 周年記念 6 博物館連携プロジェクト〉
 一般財団法人日本航空協会が航空遺産継承活動の一環として、YS-11 を展示する 6 博物館と連携し、しもだのぶお下田信夫画伯の YS-11 試作 1 号機のイラストをあしらった特製缶バッジの作成や、YS-11 写真展などを企画。

[6 博物館] YS-11 の機体展示をしている以下の施設

| 名称 | 所在地 | 展示機の登録番号 |
|-----------------|---------|----------|
| 青森県立三沢航空科学館 | 青森県三沢市 | JA8776 |
| 科博廣澤航空博物館 | 茨城県筑西市 | JA8610 |
| 岐阜かかみがはら航空宇宙博物館 | 岐阜県各務原市 | JA8731 |
| 航空科学博物館 | 千葉県成田市 | JA8611 |
| 所沢航空発祥記念館 | 埼玉県所沢市 | JA8732 |
| あいち航空ミュージアム | 愛知県豊山町 | 52-1152 |

〈一般財団法人日本航空協会〉

大正2年（1913年）に帝国飛行協会として誕生し、第2次世界大戦後の中断を経て、日本の航空活動が再開された昭和27年（1952年）に、財団法人日本航空協会として再スタートする。現在、航空遺産継承事業、航空図書館の運営、航空スポーツに関わる事業、講演・出版などの文化事業、表彰事業、国際線発着調整事務局事業などを行う。

2 入館料

イベントの参加費は無料ですが、別途入館料が必要です。

3 新型コロナウイルス感染防止対策について

あいち航空ミュージアムでは、「博物館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」を踏まえて、「3つの密（密閉・密集・密接）」への対策を始め、消毒・除菌作業の実施など、様々な感染防止対策を実施しています。

○主な感染防止対策

- ・大型換気扇の使用や排煙窓の開放、大扉の開放などにより、換気を実施
- ・館内各所に手指用消毒液を設置
- ・お客様が直接触れる機会の多い場所の定期的な除菌作業
- ・受付カウンターに飛沫感染防止用のアクリル板を設置
- ・お客様へのサーモグラフィーや非接触型体温計による検温の実施、体調等の確認
- ・スタッフの勤務前の検温・体調確認、勤務中のマスク等の着用

※その他感染防止対策や最新の情報については、あいち航空ミュージアムのWebページ (<https://aichi-mof.com/>) から御確認ください。

4 イベントに関するお問合せ先

あいち航空ミュージアム

電話 0568-39-0283

<参考：あいち航空ミュージアムについて>

○施設概要

場 所：西春日井郡豊山町大字豊場（県営名古屋空港内）

設置日：2017年11月30日

設置者：愛知県

指定管理者：名古屋空港ビルディング株式会社

開館時間：午前9時30分から午後5時まで（最終入館は午後4時30分まで）

休館日：火曜日（祝日、または振替休日の場合は翌日）

2022年12月31日（土）、2023年1月1日（日・祝）、1月18日（水）



[あいち航空ミュージアム外観]

○入館料 ※未就学児は無料

| 区分 | 一般 | 高校・大学生 | 小・中学生 |
|------------------|---------------------|-------------------|-------------------|
| 個人※ ¹ | 800円 (通常は1,000円) | 640円 (通常は800円) | 400円 (通常は500円) |
| 団体(20人以上) | 800円 | 640円 | 400円 |
| 年間パスポート | 4,500円 | 3,500円 | 2,000円 |

※1 個人料金は、2021年4月1日から2023年3月31日まで団体料金相当額（2割引）となります（2022年3月4日愛知県発表済み）。

○その他

- ・日にち、条件により貸切利用も可能です。
- ・あいち航空ミュージアムには専用の駐車場がありませんので、公共交通機関を御利用ください。

○開催中イベント

- ・2023年4月9日（日）まで、開館5周年記念特別企画展「Always with Blue～大空への憧れをブルーインパルスと共に～」を開催しています（2022年10月24日愛知県発表済み）。

○Web ページ

<https://aichi-mof.com/>